

2010年6月14日  
日本貨物航空株式会社

## 当社 KZ166 便 重大インシデントについて

日本時間 2010年6月11日（金）21時53分、米国アンカレッジ国際空港に向け成田国際空港を離陸した KZ166 便（ボーイング 747-400 型貨物機）は、21時55分頃第1エンジンに振動が発生した為、当該エンジンを停止の上、23時08分に同空港に引き返しました。

着陸後の点検により、当該エンジン内部のタービブレードに損傷が見つかりました。

成田空港引き返し直後より、国土交通省航空局に逐次報告を重ねていましたところ、本日 2010年6月14日（月）午後、同局より航空法施行規則第166条の4第6号（重大インシデント）に該当する旨連絡がありました。

今後は運輸安全委員会の調査に協力すると共に、社内で既に立ち上げた重大インシデント調査会にて、原因の究明に全力を尽くし、再発防止を徹底する所存です。

尚、最後になりましたが、お客様、ならびに成田空港会社等関係者の方々に多大なご迷惑をお掛けしたこと衷心よりお詫び申し上げます。

### 【KZ166 便情報】

出発地／目的地： 成田国際空港／アンカレッジ国際空港

成田空港離陸時間（日本時間）： 2010年6月11日（金）21：53

発生日時（日本時間）： 2010年6月11日（金）21：55頃

成田空港着陸時間（日本時間）：2010年6月11日（金）23：08

登録機体番号： J A O 1 K Z

機種： ボーイング747-400型貨物機（B747-400F）

製造年月日： 2005年5月16日

乗務員： 3名（うち1名は便乗者） 乗務員以外の搭乗者： なし

負傷者： なし

搭載貨物量： 約117トン

お問い合わせ先： 経営企画部 Tel：0476-30-3946